



アドビ システムズ 株式会社
141-0032 品川区大崎 1-11-2
ゲートシティ大崎イーストタワー 19F

アドビ、SDGs をテーマにした小中高校・大学生向けアイデア作品コンテスト
「ハローキティと一緒にHello!SDGs クリエイティブアイデアコンテスト」優秀賞決定
～子どもたちが考える様々な SDGs 達成のアイデアから、8 作品を選出～

【2020年3月5日】

アドビ システムズ 株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：ジェームズ マクリディ、以下 アドビ）は、持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）をテーマにした小中高校・大学生向けのクリエイティブアイデア作品コンテスト「ハローキティと一緒にHello!SDGs クリエイティブアイデアコンテスト」の優秀賞を発表しました。



本コンテストには、小学校・中学校・高等学校を対象とした「学校部門」に70作品、大学生・短大生・専門学校生を対象とした「学生・個人部門」に51作品、合計121作品の応募がありました。最終的に「学校部門」から、小学校1作品、高校5作品の合計6作品、「学生・個人部門」から2作品、合計8作品を優秀賞に選出しました。優秀賞受賞者には Adobe Creative Cloud のライセンス1年分が贈呈されます。

各部門で優秀賞を受賞した作品は、以下の通りです。

■学校部門（小学校・中学校・高等学校対象）

学校名	使用アプリ	作品タイトル
成田高等学校（千葉県）	Adobe Premiere Rush	支援をもっと身近に手軽に～アプリを考えてみた！～
亀岡市立東別院小学校（京都府）	Adobe Spark Page, Post, Video	Our SDGs 私たちの提案する 豊かで幸せな未来
岐阜県立岐南工業高等学校（岐阜県）	Adobe Spark Video	マイクロプラスチック問題 ～まずは知って、考えて！～
千葉県立銚子高等学校（千葉県）	Adobe Premiere Rush	あなたが行動すればこの世界は良い方向へ向かっていく
成城学園高等学校（東京都）	Adobe Spark Video	持続可能な水作り
茨城県立那珂湊高等学校（茨城県）	Adobe Premiere Rush	海を守ろう！浦島太郎

■学生・個人部門（大学生・短大生・専門学校生対象）

学校名、学部学科名、学年	使用アプリ	作品タイトル
東北芸術工科大学（宮城県） デザイン工学部企画構想学科・2学年	Adobe Spark Page	2030年を「価値観の違いを否定するのではなく、 多様性を受け入れる社会」にするための企画のご提案
藤女子大学（北海道） 人間生活学部人間生活学科	Adobe Spark Video	子どもが主体！「なんで？」探求型授業 ～持続可能な社会に向けて～

本コンテストを監修している神田外語大学 石井雅章准教授は、次のように述べています。

「小学生から大学生まで幅広い視点から、オリジナリティのある作品が揃い、どの作品も甲乙つけがたく選出に苦労しました。『持続可能な開発目標（SDGs）』達成のためには、若い世代のアイデアやアクションを世界にどんどん発信し、普及させていくことが重要です。一方で、頭の中で思い描いたメッセージやアイデアを自分以外の人にうまく伝えることは簡単ではありません。デジタルツールの上手な活用は、自身が考えていることや活動していることを、相手に適切に伝えることを可能にします。本コンテストへの参加を通じて、SDGsに対するより一層の関心と理解が高まり、学生たちそれぞれのアクションにつながることを期待しています。」

結果の詳細は、[コンテスト専用ウェブサイト](#)をご確認下さい。

「ハローキティと一緒に Hello! SDGs クリエイティブアイデアコンテスト」について

アドビは、SDGsをテーマにした問題解決型学習（Problem Based Learning: PBL）が教育業界で盛んになり始めている状況を鑑み、アドビのクリエイティブツールを使って、子どもたちに自らのアイデアをわかりやすく表現し、他者と意見を伝え合うことで、“創造的問題解決能力”を発揮する機会をつくりたいと考えました。このコンテスト開催にあたり、株式会社サンリオ（本社：東京都品川区、以下サンリオ）の協力を得て、国連とともにSDGsを推進しているハローキティをイメージキャラクターとすることで、広く応募を促進し、未来を生きる若い人々の間でSDGsへの理解を深め、“自分ごと化”するとともに、子どもたちの“創造的問題解決能力”の育成に寄与することを目指しました。

アドビはこれからも、子どもたちの創造的問題解決能力の育成をサポートする取り組みを行ってまいります。

SDGsについて

2030年までに先進国・新興国・途上国を問わず、また国・企業・NPO・個人などあらゆる垣根を越えて協力し、より良い未来をつくろうと国連で採択された17個の目標のことで

創造的問題解決能力について

“創造的問題解決”とは創造性に富んだ革新的な方法で問題や課題に取り組む手法を意味します。直面する問題や課題を別の角度から見直すことで、従来にはなかったような対応策や解決策を見つけ出し、実際の行動に移す一連のプロセスです。アドビは、「分析的思考と抽象的思考」「コラボレーションとコミュニケーション」「臨機応変な対処」「デザイン」と、4つのカテゴリーとスキルを“創造的問題解決能力”として定義しています。

アドビについて

アドビは、世界を動かすデジタル体験を提供します。アドビ システムズ 株式会社はその日本人です。同社に関する詳細な情報は、[Web サイト](#)に掲載されています。

©2020 Adobe Inc. All rights reserved. Adobe, Adobe Creative Cloud, Adobe Document Cloud, Adobe Experience Cloud, and the Adobe logo are either registered trademarks or trademarks of Adobe Inc. (or one of its subsidiaries) in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.

報道関係者お問い合わせ先

アドビプレスデスク アドビ コーポレート PR 担当 (MSL 内): ハモンド、高田 / adobe_comm@msljapan.com

アドビ システムズ 株式会社 広報担当: 落合 / pr-jp@adobe.com